



雪国観光圏
ushima minamimurama
yuzawa tohokumachi
tsunan minakami sakae

第3回戦略会議レポート

2018/7/31 湯沢町役場



信越9市町村広域観光連携会議さまにオブザーバー参加いただき、信越県境地域づくり交流会の実施報告も行われた。会議では、WG進捗共有、事業計画に基づく進捗発表、前回提案のあったふるさと納税についてのその後の報告など。

清水先生より 国・世界の動き、雪国への提案

■国の動き・県の動き

・訪日外国人が目標の3200万人を超えそう。宿泊客の半数が外国人になるのが目前で地域がどう観光を行っているかが大切。新潟としてDCにしっかり取り組む。

■雪国観光圏の動きについての提案

- ・日本の十日町・魚沼ではなく世界の十日町・魚沼を目指す。それがブランド観光地域。自信をもって！
- ・地域だけではなく広域エリアを案内する。世界水準の案内所へ。地域のことを誰よりも良く知り、英語を話せる人材を育成する。
- ・交通機関など難しい問題にも首長らと議論しながらしっかりと取り組んで。
- ・DCをきっかけに、案内体制、二次交通、ワンストップ窓口含めた世界基準への整備の加速を。

■サクラクオリティの動き

・6月12日のプレス発表に観光庁長官が出席。品質認証は不可欠で、本来国がやるべきことを地域が行っている事に深く敬意を表する。とのコメントを頂く。県単位では新潟と香川が取り組み、京都でも導入の意向。三大メガバンクも動きを見せており、今後益々注目されていく。



雪国観光圏の理念

『100年後も雪国であるために』

ひとつずつでは埋もれてしまう地域資源を発掘し、つなぎ合わせ、磨き上げることで世界に通用する価値を生み出す。

雪国観光圏のブランドコンセプト

『真白き世界に隠された知恵に出会う』

議題① 各WGから 進捗報告

■観光協会連携推進WG 大口事務局長代理

・旅行業のある協会は書類手続き終了後代理販売の手続きを行う。共通販売については検討の必要がある。システムはみなかみオンパクで使用したWEBの流用を検討。

■スノーカントリートレイルWG 田中コースディレクター

・9月8日にみなかみにてオープニングイベントを開催。セレモニーには40人出席予定、メディア向けミニハイカム。ベースプラザにて市町村ブースを設置し抽選会を行う。
* HPやFacebookも更新、最新情報を発信中！



■ブランド推進WG 座長フジノ氏

・秋号のテーマはガストロノミー。米・鍋・汁にしぼって6Pで展開。観光協会に2P提供し各エリアの地域グルメを紹介。

■女性コーディネイター研究会 細矢MG

・観光圏エリアの魅力的な素材を組み合わせた、水上～魚沼を縦断する1泊2日ツアーを造成。7月2日に現地視察(湯沢～魚沼)を行い、8月22日はみなかみにてレイクカヌーを体験予定。
* 造成したツアー商品は、こころ夏秋パンフに掲載。
* 7月2日の視察時の様子をゆこゆこHP内YUKO TABI編集記事(無料)にて掲載中。



議題②事業計画に基づく進捗状況 奥田MG／井口代表理事

- 雪国観光圏事業説明会 サクラクオリティ・A級グルメ・スノー&カルチャーについて井口代表の説明会を開催し、4市町村で49施設の参加。スーパー民宿及びA級グルメに関しては、サクラクオリティ参画施設にも提案。
- サクラクオリティは8月前半に調査を行う。
- サクラクオリティ・A級グルメパンフレットについて。事業者向け説明ツールの要望があり滝沢印刷にて作成。



雪国A級グルメについて

A級グルメについては、制度見直し中。格付けに似た要素だったが、品質認証的要素を取り入れ、セルフチェックシートの提出で地産地消度やローカルガストロノミーに寄与していることを品質認証する。

食に関心の高い作家やライターが客観的に評価し(★3. 4. 5)調査費用が15万円位かかる。★1.2は15000円位で招聘できるように。食に関する人たちの勉強会を定期的に行う。グルメライターとの食事会などを設営して参加店舗同士で情報共有の場づくりをやっていきたい。すそ野を広くして、この地域がローカルガストロノミーの聖地として新潟美食旅がDCで取り上げられたときに名実ともにしっかり取り組んでいきたい。

意見交換

- ・十日町市:大地の芸術祭外国の方が多く、1/5位は外国の方。インバウンドの波を実感。ぜひ来てください。
- ・南魚沼市:マジ井好評。DCキャンペーンのエリアの関係で、10月のエクスカッションに向けてやらせてもらう。
- ・柳専務理事:2020年2月、4年前に第1回のワールドカップスキーをやったが新潟県も力を入れて開催する。2年に1度のペースでやりたい。雪国観光圏内で行われている世界的ロックフェス・アートイベント・ワールドカップスキーなどを活用していけるような街づくりを。
- ・南魚沼地域振興局:ワールドカップについては、スポーツ課職員が開催地の振興局の局長に実行委員に入ってもらいたいということで依頼があり局としてもご協力させていただき地元を盛り上げていきたい。

その他報告事項

- 国民文化祭 エリアコーディネイター DC期間中に新潟開催される国民文化祭のエリアコーディネイトを雪国観光圏にて受ける。エリア別に各市町村の連携事業、市町村単体事業、関連イベント事業などエリア全体・市町村実行委員・参加企業でやるものの3本立てで行う。今年度は予算要求と募集要項について。地域連携DMOとして文化教育、観光、税務など連携しながら取り組んでいく。
- 広報スケジュール表 観光圏の取組を広報誌で紹介いただくために各市町村のスケジュールを一覧にした。
- 第5回信越地域づくり交流会実施報告 基調講演とパネル、交流、意見交換の3部形式。推進協議会予算内。次回は9月28日に飯山で開催、スローフードと地域づくりがテーマ。岩佐氏がパネラーなのでぜひご参加を。
- ふるさと納税(ふるさとチョイス) 全自治体への訪問終了、今後具体的な説明会や提案が行われる。

*次回戦略会議は、9月26日(水)13時30分～湯沢町役場で開催です。

連絡先:一般社団法人雪国観光圏事務局
新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢2431-1
TEL025-785-5353 FAX025-785-6767